

平成30年度事業計画書

1 貿易及び国際経済に関する研究の公開セミナーの開催

(1) 事業概要

神戸大学経済経営研究所との共催で、一般に無料開放された国際経済経営に関する研究集会「兼松セミナー」を年間11件程度開催する。

(2) 案内方法

神戸大学経済経営研究所のホームページに掲載する。

(3) 主な事業費算出内訳

区 分	員 数	単 価	金 額	備 考
講演謝金	11人	25,000	275,000	
講演者旅費	11人	20,000	220,000	東京～新神戸5回分を想定含む
共通経費	1式		70,000	
計			565,000	

(備考) 1. 講演謝金は、神戸大学経済経営研究所の教員には支給しない。

2. 共通経費とは、通信費、消耗品など共通使用に係る経費である。

2 経済学・経営学・会計学を専攻する全国の大学院生を対象とする懸賞論文の募集

(1) 事業概要

神戸大学経済経営研究所及び兼松株式会社と兼松フェローシップ委員会を設置し、経済学・経営学・会計学の分野における大学院生の研究を奨励すること及び研究発表の機会を提供することを目的として、兼松フェローシップ（大学院生研究奨励賞）の懸賞論文を募集する。

(2) 募集方法

神戸大学経済経営研究所のホームページに募集要項、応募票及びポスターを掲載する。また、全国の国公立大学の経済経営系大学院へ募集要項を送付する。

(3) 年間スケジュール

- | | |
|--------------------|-------------------|
| ① 平成30年度募集要項の公開、送付 | 5月頃 |
| ② 平成30年度入賞者報告会の開催 | 5～6月頃 |
| ③ 平成30年度論文の提出期間 | 10月頃の1ヶ月間 |
| ④ 平成30年度論文の審査期間 | 平成30年12月～平成31年2月頃 |
| ⑤ 平成30年度入賞論文の決定 | 平成31年3月頃 |

(4) 主な事業費算出内訳

区 分	員 数	単 価	金 額	備 考
平成29年度入賞者賞金	3件	100,000	300,000	
平成29年度入賞者旅費	3件	32,000	96,000	東京～新神戸3人分
平成29年度報告会経費	1式	74,000	74,000	
平成29年度その他経費	1式		20,500	賞状、金封、写真
平成30年度論文審査費	1式	200,000	200,000	
共通経費	1式		62,000	
計			752,500	

(備考) 1. 論文審査費の支給基準は次のとおり。

- ・ 神戸大学経済経営研究所の教員 1編当たり 3,000円
- ・ 上記以外の神戸大学の教員 1編当たり 5,000円
- ・ 他大学の教員 1編当たり 10,000円

2. 共通経費とは、通信費、消耗品など共通使用に係る経費である。

収 支 予 算 書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
基本財産利息収入	7,070	40,400	△ 33,330	
② 特定資産運用収入				
特定資産利息収入	570	1,564	△ 994	
③ 受取寄附金収入				
受取寄附金収入	1,300,000	1,300,000	0	
④ 雑収入				
受取利息収入	43	43	0	
事業活動収入計	1,307,683	1,342,007	△ 34,324	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
給料手当支出	0	0	0	
福利厚生費支出	0	0	0	
会議費支出	74,000	74,000	0	
旅費交通費支出	376,000	376,000	0	
通信運搬費支出	92,000	92,000	0	
消耗什器備品費支出	32,000	32,000	0	
消耗品費支出	26,500	26,500	0	
印刷製本費支出	0	0	0	
諸謝金支出	475,000	475,000	0	
助成金支出	300,000	300,000	0	
寄附金支出	0	0	0	
雑支出	2,000	2,000	0	
事業費支出計	1,377,500	1,377,500	0	
② 管理費支出				
給料手当支出	0	0	0	
福利厚生費支出	0	0	0	
会議費支出	10,000	10,000	0	
旅費交通費支出	30,000	30,000	0	
通信運搬費支出	23,000	23,000	0	
消耗什器備品費支出	8,000	8,000	0	
消耗品費支出	4,000	4,000	0	
修繕費支出	0	0	0	
印刷製本費支出	0	0	0	
光熱水料費支出	42,000	42,000	0	
貸借料支出	97,200	97,200	0	
諸謝金支出	80,000	80,000	0	
諸会費支出	72,000	72,000	0	
雑支出	49,440	49,440	0	
管理費支出計	415,640	415,640	0	
事業活動支出計	1,793,140	1,793,140	0	
事業活動収支差額	△ 485,457	△ 451,133	△ 34,324	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
当期収支差額	△ 485,457	△ 451,133	△ 34,324	
前期繰越収支差額	535,629	657,500	△ 121,871	*1
次期繰越収支差額	50,172	206,367	△ 156,195	

(注) 1 借入金限度額 0円
 2 債務負担額 0円

別紙 予算積算内訳表

科 目	算 出 内 訳
1. 事業活動収入	
① 基本財産運用収入	30/7/21 2年定期預金の利息 $30,000,000 \times 0.007\% \times 365/365 = 2,100$ 円
基本財産利息収入	30/10/1 2年定期預金の利息 $71,000,000 \times 0.007\% \times 365/365 = 4,970$ 円
② 特定資産運用収入	30/4/9 1年定期預金利息 $4,938,000 \times 0.01\% \times 365/365 = 493$ 円
特定資産利息収入	30/10/2 2年定期預金中間利息 $1,100,000 \times 0.007\% \times 365/365 = 77$ 円
③ 受取寄附金収入	兼松株式会社より受取予定
受取寄附金収入	
④ 雑収入	三井住友銀行のみ普通預金利息として、前年度実績を勘案して計上
受取利息収入	
2. 事業活動支出	
① 事業費支出	
給料手当支出	
福利厚生費支出	
会議費支出	フェローシップ委員会兼理事会等前年度実績並み(事務局オブサーバー用昼食費含む)
旅費交通費支出	フェローシップ報告者旅費@32,000X3人、兼松セミナー講演者旅費過去実績推定@20,000×11人 役員評議員(遠方者のみ)旅費@30,000x2回
通信運搬費支出	過去実績類推(毎月電話80%分担@4,500+PC80%@5,054) x12ヵ月分基本他による
消耗什器備品費支出	複合機トナー4色(1色@1万円)等交換部品費40,000円を事業費80%として32,000円計上
消耗品費支出	文房具、コピー用紙等の使用割合を事業費80%として算出 20,000円 x 0.8 = 16,000円 フェローシップ賞状、筒の購入費として3人分10,500円を計上
印刷製本費支出	
諸謝金支出	フェローシップ論文審査謝金として、過去実績並み 200,000円 兼松セミナー講演謝金として、過去実績並み@11人分を計上 @25,000 x 11人
助成金支出	フェローシップ入賞者賞金として、@100,000円 x 3人 300,000円
寄附金支出	
雑支出	フェローシップ写真のプリント費用として2,000円を計上
② 管理費支出	
給料手当支出	
福利厚生費支出	
会議費支出	前年度予算額と同額を計上
旅費交通費支出	事務職員旅費(遠距離1回分カバー)他
通信運搬費支出	過去実績類推(電話20%分担@4,500+PC20%@5,054) x 12ヵ月他による
消耗什器備品費支出	複合機トナー4色(1色@1万円)等交換部品費40,000円を事業費50%として20,000円計上
消耗品費支出	文房具、コピー用紙等の使用割合を管理費20%として算出 20,000円×0.2 = 4,000円
修繕費支出	
印刷製本費支出	
光熱水料費支出	電気、上下水道料 過去実績見込額42,000円
賃借料支出	事務所賃借料(基本料金90,000円と消費税8%分)
諸謝金支出	登記手続謝金(理事/評議員交代登記等手続き他)
諸会費支出	公益法人協会年会費
雑支出	情報公開共同サイト掲載料19,440円、銀行振込手数料等30,000円

*1 平成29年度末決算予想 ¥535,629